

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日 から 平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人CeFIL

1 事業の成果

- (1) 日本において、組織がデジタル技術を駆使してビジネスにイノベーションを起こしグローバルな競争力をつけるための場と仕組みを提供する「デジタルビジネス・イノベーションセンター (DBIC)」の運営。本年は、①Digital Transformation；企業戦略・組織戦略、②Design Thinking；生活者視点の価値観、③Discover Myself；自分の生きる道を探す、④Diving Program；実践につぐ実践、の4つのイノベーション要素に基づき、プログラムを展開した。
- (2) 九州大学大学院及び筑波大学大学院を中心とした教育支援や講演活動など、日本経団連から引き継いだ大学連携事業を継続実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(金額は税込み)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
ビジネス・イノベーション人材の育成に関する調査研究及び支援事業	1. Digital Transformation ・IMD (在ジュネーブ) 講師によるイノベーション研修の国内開催 ・ウクライナ等の海外最先端講師を招いてのブロックチェーン講座の開催 ・米大学夏期プログラム参加、海外調査団派遣等	4月～3月	東京都 (CeFIL事務室)、米国、シンガポール	約20名	DBICメンバー企業約30社	278,606
	2. Design Thinking ・シンガポールの講師によるデザイン思考ワークショップの国内開催 ・自社でのデザイン思考普及・定着に向けた相談会の実施等	6月, 10月	東京都 (CeFIL事務室)	約6名	DBICメンバー企業約30社、地方高校生8名	
	3. Discover Myself ・イノベーターズマインド育成プログラム開催 (初級、中級) ・各種講演会/研修会の開催、コミュニティ作り等	4月～3月	東京都 (CeFIL事務室)	約10名	DBICメンバー企業約30社、ベンチャー企業経営者等約20名	
	4. Diving Program ・シンガポールに6か月社員を派遣し各社ごとのイノベーションを創出するプログラムの実施 ・個社・個別プロジェクト支援等	4月～3月	東京都 (CeFIL事務室)、シンガポール	約10名	DBICメンバー企業約30社	
高度情報通信人材育成に関する調査及び支援事業	4. 大学への教育支援 ・非常勤教員派遣 ・PBL2成果発表会等への参加、大学での講演等	通年	福岡県 (九州大学)、茨城県 (筑波大学)、東京都 (CeFIL事務室)	約15名	当該コースの修士課程に在籍する学生、教員	16,691
その他上記に必要な事業	(実施なし)					